

	契約係用
○	業者用



	契約係用
○	業者用

5000形車両 車内表示器等交換業務

業務委託仕様書

令和4年度

高速電車部車両課真駒内検修係

高) 車両課 真駒内検修係

担当 本間 啓亮

TEL 582-1431

令和4年12月	札幌市交通局	札交車 第22-1229号
---------	--------	---------------

令和4年12月	札幌市交通局	札交車 第22-1229号
---------	--------	---------------

令和4年12月	札幌市交通局	札交車 第22-1229号
---------	--------	---------------

1 適用範囲

本仕様書は南北線 5000 形車両における既存の車内表示器・正面行先表示器・表示変換器からフルカラーLED の車内表示器・正面行先表示器及び表示変換器に交換する業務に適用する。

2 履行場所

札幌市南区真駒内東町 2 丁目 1 番 1 号

札幌市交通局 高速電車南車両基地

3 履行期間

契約書に示す着手の日から令和 5 年 3 月 23 日まで。

4 業務時間

原則として祝祭日を除く月曜日から金曜日の午前 9 時から午後 5 時までとする。

5 対象車両

5000 形（4 編成） 5106 編成、5107 編成、5109 編成、5111 編成

6 業務内容

(1) 既存の車内表示器・正面行先表示器・表示変換器を取り外し、委託者が支給する新型のフルカラーLED 車内表示器・正面行先表示器及び表示変換器へ交換する。

(2) 交換内容

下記のとおり、1 編成あたりの個数を 4 編成分交換する。

① 5000 形車両 車内表示器

機器名称	1 編成あたりの合計
車内表示器 A タイプ	24
車内表示器 B タイプ	24

② 5000 形車両 正面行先表示器

機器名称	Tc1 車	Tc2 車	1 編成あたりの合計
正面行先表示器	1	1	2

③ 5000 形車両 表示変換器

機器名称	Tc1 車	1 編成あたりの合計
表示変換器	1	1

7 費用の負担

本業務の遂行に要する経費のうち、車両基地内で使用する電気および上下水道については委託者が負担する。また、消耗品を除く交換部品については、全て委託者支給とする。なお、業務に必要な工具等は全て受託者が負担すること。

8 提出書類

○業務着手時

- ・業務着手届 業務着手と同時 1 部
- 業務主任経歴書
- 連絡体制表
- 業務工程表

※着手時提出書類の表紙には、労働基準監督署の「保険関係成立済」印が押されていること。なお、今年度車両課で発注している別業務を受注し、かつ「保険関係成立済」を提出している場合は省略する事ができる。

○業務完了時

- ・実施報告書 各編成完了後 1 部
- ・交換記録表 各編成完了後 1 部
- ・業務写真 業務完了時 1 部
- ・業務完了届 業務完了時 1 部

9 保管場所

取り外した車内表示器・正面行先表示器・表示変換器は委託者が指定した場所へ、移動すること。

10 その他

部品不良等の不具合を発見した場合は、委託者に報告すること。

11 疑義

本仕様書の記載事項に対し、疑義が生じた場合は、応札以前に申し出ることとし契約後については、委託者担当者と十分協議すること。

12 資格要件

本業務にあたっては下記の実績および資格を有すること

- (1) 同種業務の履行実績がある者
- (2) 国家検定 技能士（1級または2級）鉄道車両製造・整備の資格を有する者

13 札幌市鉄道事業安全管理規定の遵守及び運輸安全管理の徹底

- (1) 受託者は安全第一の意識を持って、札幌市鉄道事業管安全管理規定で定める事項を遵守するとともに、輸送の安全を確保するために社内体制を整備し、業務従事者にはこれを徹底すること。
- (2) 受託者は委託者の輸送事業に係る安全管理体制に積極的に協力をするとともに、輸送の安全を確保するため、委託者との密接な連携を図ること。

14 札幌市環境マネジメントシステム運用への協力

- (1) 受託者は作業に従事する者へ本市の「環境方針」（別添）を周知し、本市の環境配慮に対する取り組みについて理解させること。
- (2) 受託者は本市環境マネジメントシステムに合致する形で業務を遂行すること。

以上

環境方針

1 基本理念

札幌市役所は、地球環境への負荷を継続的に低減するため、エネルギー使用量及び温室効果ガス排出量の削減など、環境配慮取組の推進に努めてきました。

近年、気象災害をはじめとした気候変動の影響が深刻化する中、脱炭素社会の構築に向けて、気候変動対策は大きな転換期を迎えています。

札幌市においても、地球の平均気温の上昇を1.5℃に抑える努力を追求するというパリ協定の目的を踏まえて、2050年の目標に「温室効果ガス排出量を実質ゼロにする（ゼロカーボン）」を設定するとともに、2030年についても高い目標を掲げて温室効果ガスの排出量の削減に取り組んでいくこととしました。

札幌市役所は、市域の温室効果ガスの約6%を排出する市内最大級の事業者であり、自ら排出量の削減に率先して取り組む姿を市民・事業者へ示していくことが必要です。

そのため、徹底した省エネルギー対策を進め、そのうえでどうしても必要なエネルギーは再生可能エネルギーへと転換していくことを基本的な方向として、環境マネジメントシステムによる継続的改善を図り、札幌市役所の事務事業に伴うエネルギー使用量及び温室効果ガス排出量を着実に削減していきます。

また、国連「持続可能な開発目標（SDGs）」の視点を踏まえ、環境配慮取組を推進することで、温室効果ガス排出量の削減のみにとどまらず、経済、社会分野の統合的解決を目指すとともに、市民・事業者・行政が協働し、一体となって脱炭素社会に向けて取り組むことで、「心豊かにいつまでも安心して暮らせるゼロカーボン都市『環境首都・SAPPORO』」の実現を目指してまいります。

2 基本的方向

全ての部局は、所管する事務事業について、環境に関する法令を遵守することはもとより、SDGsの視点も踏まえながら環境配慮取組を推進し、脱炭素社会の実現に向けて、以下の項目に重点的に取り組みます。

- 1 徹底した省エネルギー対策を進めます。
- 2 再生可能エネルギーの導入を拡大します。
- 3 移動における脱炭素化を進めます。
- 4 廃棄物の発生・排出を抑制し、省資源・資源循環を推進します。
- 5 環境負荷の少ない製品やサービスを利用します。
- 6 事務事業のみならず、公共工事・委託業務における環境負荷を低減します。
- 7 環境問題に関する啓発・教育活動を推進します。

この環境方針による環境活動の成果は、市民に公表するとともに、市民からの意見を市政運営に反映させていきます。

令和3年4月1日

札幌市長 秋元克広

札幌市環境局

5000形車両 車内表示器等交換業務 積算書

金 円

仕様書番号 札交車 第22-1229号

総括表

名 称	仕 様	数量	単 位	単 価	金 額	摘 要
総括表						
1.直接人件費		1	式			第1号内訳書
2.直接物品費		1	式			
3.直接業務費						1+2
4.業務管理費		1	式			
5.業務原価						3+4
6.一般管理費等		1	式			
7.業務価格						5+6
再計						
消費税相当額		1	式			
保守業務委託費						

5000形車両 車内表示器等交換業務 積算書

第1号内訳書

名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
5000形車両 車内表示器等交換業務	5106・5107・5109・5111					
1.車内表示器(192台) 交換		1	式			①
2.正面行先表示器(8台) 交換		1	式			②
3.表示変換器(4台) 交換		1	式			③
直接人件費 計						①+②+③